

新体制初の総会の実施

令和3年7月29日(木)

新型コロナウイルスまん延防止措置期間での総会となり、場所をアイセルシユラホールに変更し、開催となった。

冒頭、川端新会長から『奥田会長から、次期会長を引き継いだ。プレッシャーがあるが、藤井寺市社会福祉施設連絡会は、種別を越えて1つのケース解決に協力して活動できていることは、非常に意味のあることであると思っている。』

コロナ禍で活動は下火となっているが、今後も活動を継続させる中で、地域貢献をしていきたい。会員施設からも引き続き協力をいただきたい。』との挨拶があった。

来賓いただいた今西民児協会長からは、『施設連と社協と共同で作成した社会資源マップは、子育て・障がい・高齢・地域の分野を越えた一冊として、藤井寺市初の試みであり、民生委員として活用していきたい。また今後も地域福祉推進に連携を継続していきたい。』との言葉を、松田健康福祉部長からは、『施設連絡会を構成している社会福祉法人の公共性・柔軟性を十分に活かして、制度の狭間にある支援や、ニーズが多様化してきている支援に、今後も連携を強化して行政の役割を果たしていきたい。』という言葉をいただいた。(その他来賓として、小谷藤井寺市社協常務理事が出席)



川端新会長あいさつ



総会の様子

令和3年度・令和4年度 役員一覧

役職	氏名	法人名
会長	川端 健高	賀光会
副会長	西野 由美	好老会
副会長	徳畑 等	種の会
監事	神戸 寿美代	飛笑
監事	奥田 赳視	みささぎ会
監事	山下 則一	好老会
顧問	前原 由幸	社会福祉協議会



令和2年度の事業報告・決算報告及び、令和3年度の事業計画・事業予算の決議後、社協・行政からの報告があった。社協の担当者からは、新型コロナウイルス貸付の初回となる緊急小口資金が、1000件に近付いてきていること。8月に事業の終了を予定していること。

一方、行政の担当者からは、生活保護の直近の申請件数の変化はあまりないこと、コロナ特例貸付後の生活困窮者自立支援金の申請が、想定よりも件数が少なく、原因として、貸付とは違う支給要件の影響ではないかとの報告があった。

「つながるフードサポート」への協力

令和3年7月16日(金)、7月17日(土)の2日間、市立福祉会館講座室にて、藤井寺市在住で、新型コロナウイルスの影響を受けて、生活に困窮する世帯を対象に、日用品やアルファ化米を中心とした食材を1世帯1セット配付しました。(計2日間で45世帯に配付)

施設連絡会の会員施設の方からも食材支援についての物品のご寄付をいただきました。この紙面を持ちまして、ご協力のお礼にかえさせていただきます。ありがとうございます。

【寄付にご協力いただいた会員施設】

- ・(社福) 賀光会
- ・(社福) 好老会
- ・(社福) みささぎ会



今回たくさんのご寄付をいただきお配りしきれなかった食材を、有効的に活用させていただくため、第2弾「つながるフードサポート」を9月初旬に予定しています。周知チラシが整い次第、会員施設にはメールでご連絡申し上げます。

〈 次回の定例会 〉

令和3年9月29日(水) 午後2時
市民会館で実施予定です。



